

令和8年 築上町教育委員会（7月定例会）議事録

1. 日 時 令和8年7月23日（木） 午前10時30分開会

2. 場 所 築上町役場 議会委員会室

3. 出席委員 小林 正尚 教育長職務代理者、折本 美佐子 委員、正野 法子 委員、
行實 鉄平 委員、久保 ひろみ 教育長

4. 欠席委員 な し

5. 傍聴者 な し

6. 事務局出席者 則松 裕司 学校教育課長、桑野 智 生涯学習課長、
樽本 知也 教育施設整備室長、濱田 健太郎 学校教育課参事、
脇山 千賀子 生涯学習課参事、中原 寿浩 学校教育課課長補佐、
若山 淳子 生涯学習課課長補佐、須山 祐樹 生涯学習課課長補佐、
藤江 崇 教育施設整備室課長補佐、岡部 孝徳 社会教育係長、
宮内 智久 指導主事、寺門 東 指導主事、上原 泰 指導主事、
木下 寿一郎 地域活動指導員

7. 会議内容

（1）開会

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、定刻になりましたので、築上町教育委員会令和8年7月定例会を開会いたします。

委員の皆様方におかれましては、定例会に御出席をいただきまして誠にありがとうございます。

行實委員から、会議規則第3条の2の規定によりオンラインによる会議参加の申出がありましたので、これを許可します。

それでは、本日の会議の議事録署名人を、会議規則第11条第2項の規定により、折本委員を議事録署名人に指名します。

（2）前回議事録の承認

○教育長（久保 ひろみ君） では、2点目の前回議事録についての承認でございます。事務局か

らお願いいたします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 学校教育課、則松でございます。前回議事録ですが、6月定例会の議事録のデータにつきましては、事前に共有フォルダへアップロードし、皆様に御確認をお願いしておりました。修正の要望は1点ございまして、既に修正をしております。このまま承認をお願いしたいと思います。

事務局からは以上でございます。

○教育長（久保 ひろみ君） ただいまの説明のとおり、事前に御確認いただいている内容とはなりますが、委員の皆様から、現時点で文言の修正やご質問などはございませんでしょうか。それでは、前回議事録については、承認してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） 異議なしと認めます。前回議事録については承認されました。

（3）教育長報告

報告1 教育長会議報告ほか

○教育長（久保 ひろみ君） 続いて、教育長報告に移りたいと思います。

前回の教育委員会以降ですけれども、6月29日、7月2日、7月7日と教育委員会で学校訪問を行いました。御参加いただきまして本当にありがとうございました。

それから、6月29日には、築上町図書館協議会が開催されて、いろんなことを話合いがされたところでございます。

7月1日は、史跡船迫窯跡保存整備委員会が立ち上げられまして、委嘱状を交付いたしました。

それから、7月3日には、京築地区の小学校の校長会の総会・研修会がございましたので出席をいたしました。

また、7月4日は、夏の旧蔵内邸の夜の庭園ということで夜間開放しておりまして、今回も多くの皆様に来ていただきました。

それから、7月6日は、延塚奉行の顕彰会の理事会がございました。12月に毎回行われます追善供養祭、それから武道大会の案について、ここで承認をされたところです。

それから、7月8日には、豊前築上地区の学校警察連絡協議会総会・研修会がありまして、こちらのほうに出席をいたしました。

7月9日は、福岡県社会教育委員連絡協議会の理事会・評議委員会が吉塚でございまして、こちらのほうに出席をさせていただきました。

7月12日は、社会を明るくする運動の推進大会が吉富のフォーユー会館でありまして、出席させていただきました。午後は、豊前青年会議所の創立55周年の記念式典に参加いたしました。

また、7月13日には、第2回の豊前築上地区人権・同和教育研究実行委員会が豊前市で開催

されました。ここで、8月1日の豊前築上地区人権・同和研究集会についての案が示されました。

それから、7月14日には、人権センターの運営審議会に出席いたしました。また午後からは、築上町の奨学金審査会がありまして、この審査に出席いたしました。

7月15日には、福岡県の教育振興審議会の委員として、県の教育大綱、そして教育振興計画の策定に係る協議をいたしました。

そして、7月16日には、唐津市の社会教育委員の皆さんが本町に訪れまして、公民館のこと、いわゆる小中コミュニティ一体型校の建設について説明をさせていただきました。本当に熱心に質問等も出まして、有意義な研修になったのではないかなと思っています。

そして、7月18日には、京築地区の社会教育主事連絡協議会がありまして、研修、そして総会がありましたので、これに出席をさせてもらっているところです。

本当に多くの会議がありましたけれども、いろんな皆さん方の活動の様子を聞かせていただくことができました。皆さん方に、教育長会議の報告については、事前に資料をまたたくさんお送りしております。特に私のほうから付け加えることはございませんが、御質問等がありましたらお受けしたいと思います。

以上でございます。

質問ないでしょうか。大丈夫ですか。行實委員、いいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） ありがとうございます。それでは、教育長の報告については終わりたいと思います。

（４）事務局報告

報告２ 学校教育課報告

○教育長（久保 ひろみ君） 続いて、報告２、学校教育課報告です。学校教育課から報告をお願いいたします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 学校教育課、則松でございます。学校教育課からは、報告が、5点ございます。

まず、新しい椎田小学校の校歌が決まりましたので、皆様に御披露したいと思います。説明については、参事の濱田が行います。

○学校教育課参事（濱田 健太郎君） 学校教育課参事の濱田でございます。富永裕輔氏に依頼をしておりました椎田小学校の校歌が完成いたしましたので、御報告差し上げますとともに、本日は完成した曲を皆様に聴いていただきたいと思います。

校歌につきましては、現在の椎田小、葛城小、西角田小、小原小、4校が統合して、新たに開校する椎田小学校の校歌となります。

制作につきましては、使用したい歌詞やフレーズの募集を一般で行い、その後、開校準備協議会の総務部会でも御意見をいただきました。そして、富永氏に統合する4校と椎田小学校に直接お越しいただいて、子どもたちとも触れ合う機会を設けさせていただき、制作に当たっていただいたところでございます。委員の皆様には、富永氏の制作に当たっての思いをまとめた資料のほうも、参考に配付させていただいております。

富永氏におかれましては、先ほども申し上げましたように、現地にもお越しいただいたり、制作に当たっても、本日御披露する歌詞入りの曲以外にも楽曲や伴奏など、各種音源のほうも御用意いただいて、真摯に制作に当たっていただいたところでございます。

委員会といたしましては、この校歌がこれから子どもたちのものとなるように支援をしていきたいと考えております。

では早速ですが、椎田小学校の校歌、タイトルは「時のシンフォニー」という曲のタイトルがついております。今からかけますので、お聞きください。

〔校歌視聴〕

○学校教育課参事（濱田 健太郎君） 報告は以上となります。

○教育長（久保 ひろみ君） いかがだったでしょうか。何か御感想があれば出していただければと思いますが、よろしいですか。折本委員、お願いします。

○委員（折本 美佐子君） 折本です。とてもすてきな曲を作ってくださったなと思っております。子どもたちが歌うことを考えると、私、音楽が専門、特に歌が専門なので、富永さんのキーってちょっと高いんです。だから、富永さんが自分の歌いやすいキーでつくると子どもたちにはちょっと歌いにくくなるので、その辺を考慮いただいて、子どもたちが歌いやすいドからレぐらいまでの中で富永さんがうまく作っていただいていると思いました。

○教育長（久保 ひろみ君） ありがとうございます。ほか、よろしいですか。

○委員（折本 美佐子君） 行實委員、よろしいでしょうか。

○教育長（久保 ひろみ君） どうぞ、行實委員。

○委員（行實 鉄平君） 折本委員、解説ありがとうございます。何か校歌ってずっと続いていくものだと思うんですけども、新たに作られた校歌ってそういった、どんな方がどんな思いを持って作ったのかみたいな、作られた経緯って何か残すものなんですか。

私の経験上、校歌は校歌でもうあって、いろんな機会で歌うことあるんですけども、それがどんな歌詞の意味だとかっていうところも、作られた経緯なんかというのは知らずにもう通り過ぎていっているものなんですけど、せっかく今のお話なんかをお聞きすると、すごいこういうふうになられたんだなという背景なんかも分かっているのかなと思うんですけど、そういうのって残されたりとかってというのは特に考えてないんです。

○教育長（久保 ひろみ君） そしたら、事務局のほうから説明をお願いします。

○学校教育課参事（濱田 健太郎君） 濱田です。行實委員からの質問ですが、今から開校まで時間がありますので、まず、子どもたちにこの歌を覚えて歌ってもらおうというところがあります。その際にこういったところの経緯をとか、どういった思いで作詞作曲の富永さんが作られたかということを伝える機会があったり、また機会がありましたら、ぜひ富永さんから直接子どもたちにもそういった声かけをしてもらえるような機会が持てればなと思っておりますので、これから2学期以降、計画を立てていきたいというふうに考えております。

○教育長（久保 ひろみ君） この校歌作成に当たっては、子どもたちがいろいろこんなフレーズを入れたいというような取組も、昨年度1年間行いまして、そして、それを集めたものを富永さんにお渡しして、でも、それだけでは富永さんもなかなか曲のイメージ、そして、歌詞がまとまっていけないということで、実際にこの築上町に来て、子どもたちとふれあいをする中でイメージを固めていかれたというふうに聞いています。

そして、特に今回この校歌に関して、富永氏がペーパーでも、こんな思いで作りましたというようなものを残してくれていますので、こういうものをしっかりと子どもたちが覚える段階で知らせていくし、そして、これはもうこの先もずっと残していきたいなと思っているところで、どういう思いでこの校歌を作ったかというのは、しっかりと歌いつなげていかなければならないと思っていますので、ぜひ、子どもたちがまたお父さんとかお母さん、親になって、そういうときにも歌い継がれていくものですので、大事に伝えていきたいと思っています。よろしいですか。

○委員（行實 鉄平君） ありがとうございます。

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、続いて、2の次期教育大綱について説明をお願いします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 学校教育課、則松でございます。令和9年度から次期教育大綱及び教育振興基本計画がスタートします。この改定作業について、概要と今後の流れを簡単に御説明したいと思います。

御承知のとおり、本町の教育施策は、築上町教育大綱と築上町教育振興基本計画の2つに基づいて進められております。

まず、教育大綱ですが、こちらは、町長が国の基本方針である教育振興基本計画を踏まえつつ、築上町の実情に合わせて策定する教育施策の基本方針となっております。作成に当たっては、総合教育会議の場で、町長と教育委員の皆様で協議を行って策定するというようなこととなります。一方、教育振興基本計画については、本町の教育をどのように進めていくかという基本的な計画でありまして、こちらは教育委員会が策定するものとなっております。本町では、町長が定める基本方針と教育委員会が定める基本計画が同じ理念に基づいていることから、この2つを一体のものとして位置づけております。

現行の計画は、令和4年度から今年度までの5年間を期間としておりまして、今年度がちょうど最終年度に当たります。今回の改定に当たりましては、国の第4期教育振興基本計画の内容や論点整理、そういったものを踏まえるとともに、現在、町で進められております第3次築上町総合計画の策定と並行して進めていく予定としております。

改定作業の大まかな流れでございますが、まず、9月末までに総合教育会議を開催いたしまして、次期大綱の内容について町長から示されると思いますので、教育委員会と町長で協議を行いたいと考えております。大綱が決まりましたら、続いて、教育委員会で教育振興基本計画を策定してまいりたいと考えております。

なお、今回の改定におきましては、新たな審議会の設置、それからパブリックコメントの実施などは予定しておりません。スムーズな改定に向けて、委員の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

説明については以上です。

○教育長（久保 ひろみ君） 今の次期教育大綱についての説明でございますが、御質問はありませんでしょうか。いいですかね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） では、続けてお願いいたします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 3点目が、教育委員会事務局職員の人事異動の報告でございます。7月17日付で教育委員会事務局の人事異動がありまして、資料につきましては、学校教育課報告フォルダにアップロードしております。内容といたしましては、税務課の資産税係長をしておりました須山係長が昇格し、生涯学習課の課長補佐兼図書館係長として配属されております。報告については以上でございます。

続けて報告していいですか。

○教育長（久保 ひろみ君） 続けてください。

○学校教育課長（則松 裕司君） 続きまして、8月上旬に開催予定の臨時議会で計上を予定しております補正予算についてでございます。内容については、町内小中学校のICT関連機器の賃貸借に関する債務負担行為を計上する予定としております。

当初、単年度の契約や再リースなど予定し、令和8年度分の必要な金額については当初予算に計上しておりますが、事務局内で検討の結果、令和8年度から5年間の契約とすることとなったため、令和9年度から令和13年度までの所要額について、債務負担行為を設定するものでございます。負担する限度額は、小学校分が4年間で2億3,161万6,000円、中学校分が4年間で5,790万4,000円となっております。

なお、教育に関する予算となりますので、町長から教育委員会に意見の照会がありますが、本

日の定例会時点では照会がありませんので、町長からの照会がありましたら、教育長が委員会を代表し、異議のない旨回答し、次回の定例会でその報告と承認を求めたいと考えております。

説明については以上でございます。

続いて最後になりますが、区域外就学の概要の報告を学校教育課フォルダに格納しておりますので、御確認のほどよろしくお願いいたします。

学校教育課からは以上でございます。

○教育長（久保 ひろみ君） 今、学校教育課から報告がありました、3の人事異動、それから補正予算の件、区域外就学の資料案内の件、この点について御質問がありましたら、お願いいたします。よろしいですか。

調達するICTの関連機器について補足の説明をしてもらえればと思います。

○学校教育課長（則松 裕司君） 調達する主なものは教職員用のタブレット端末、事務作業で使用するノートPC、それからプリンタなどの周辺機器、それから電子黒板などの教材用の機器、それからNASというデータ保存用のサーバーなどのハードウェアの他、セキュリティ対策ソフト等のソフトウェアを調達する予定にしております。

○教育長（久保 ひろみ君） ありがとうございます。ただいま学校教育課から報告がございましたが、特に御質問、御意見ございませんか。いいですかね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） ありがとうございます。

報告3 指導主事報告

○教育長（久保 ひろみ君） 続いて、報告3、指導主事報告をお願いします。

○学校教育課指導主事（上原 泰君） 学校教育課指導主事の上原でございます。指導主事報告のフォルダをお開けください。7月生徒指導のフォルダの中に資料がございます。私から2点、御説明したいと思います。

まず1点目は、いじめ・不登校等調査6月分の集計結果でございます。概略を説明いたしますと、いじめの認知については、小学校で4件、中学校が0件でございます。続きまして、不登校兆候児童生徒につきましては、小学校が16名、中学校が8名、計24名となっております。続いて、不登校児童生徒については、小学校では7名、中学校では12名、計19名となっております。さらに、暴力行為についての報告が、中学校から2件上がっております。対教師に対しての暴力行為があったということで報告が上がっております。

続きまして、2点目については、令和5年3月に文科省が公表したCOCOLOプラン、誰一人残されない学びの保障に向けた不登校対策についてです。令和8年7月に、COCOLOプラン取組事例集が公表されております。いろいろな取組が掲載されており、これを各小中学校に配

付し、校内で活用していただくように、校長会等をお願いしたところでございます。

私からは、以上２点でございます。

○教育長（久保 ひろみ君） ただいま、生徒指導関係、指導主事の報告がありましたが、御質問
ございませんか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） 続いて、指導主事のほうはもうありませんか。

それでは、特にないようでございますので、次に移りたいと思います。

（５）議事

議案第５３号 椎田中学校区小中一貫校開校準備協議会委員の委嘱について

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、議事に入ります。

資料は、議案資料フォルダを御覧ください。

議案第５３号椎田中学校区小中一貫校開校準備協議会委員の委嘱についてを議題といたします。
では、事務局から説明をお願いします。

○学校教育課参事（濱田 健太郎君） 学校教育課参事の濱田です。議案第５３号椎田中学校区小
中一貫校開校準備協議会委員の委嘱について説明いたします。

データにつきましては、第５３号のフォルダを御覧ください。

本議案につきましては、椎田中学校区小中一貫校開校準備協議会の委員に新たに２名の方を委
嘱するため、椎田中学校区小中一貫校開校準備協議会設置要綱第３条の規定に基づき、教育委員
会の承認を求めるものでございます。

こちら、新たに２名の方を委嘱することにつきましては、全委員の方が御所属での役職の退任
及び転出に伴うものでございます。新たな委員といたしましては、委員名簿と書いたデータのほ
うを御覧いただければと思います。御審議のほどお願いいたします。

○教育長（久保 ひろみ君） ここで委員の皆様から、御質問、御意見を受けたいと思います。ど
なたかございませんでしょうか。委員名簿を見ていただければ、小原小学校と西角田小学校で新
しく委員を任命するということですが、御質問、御意見ございませんでしょうか。いいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、御質問、御意見がないようですので、議案第５３号につ
いて承認することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） 異議なしと認めます。議案第５３号椎田中学校区小中一貫校開校準
備協議会委員の委嘱については承認されました。

議案第５４号 学校運営協議会委員の任命について

○教育長（久保 ひろみ君） 続いて、議案第54号学校運営協議会委員の任命についてを議題といたします。では、事務局から説明をお願いします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 学校教育課、則松でございます。議案第54号について御説明いたします。

学校運営協議会の委員については、4月の定例会において御承認いただき、任命しております。この中で、西角田小学校学校運営協議会の委員が辞任しております。それに伴いまして、西角田小学校の校長から新たな委員について推薦があっております。

推薦された方については、資料の中の委員名簿を御覧ください。新たに西角田小学校PTA会長になられた方でございます。任期につきましては、令和8年8月1日から令和9年3月31日までとなっております。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○教育長（久保 ひろみ君） ただいま事務局から議案第54号について説明がございました。委員の皆様から、御質問、御意見を受けたいと思います。どなたかございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、御質問、御意見がないようですので、議案第54号について承認することに御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） 異議なしと認めます。議案第54号学校運営協議会委員の任命については承認されました。

以上で、議事は終了いたします。

（6）連絡事項

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、事務局から連絡事項をお願いいたします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 学校教育課、則松でございます。学校教育課からは3点連絡事項がございます。

まず、次回会議の日程でございます。次回会議は次第の2ページ目にありますが、令和8年8月25日火曜日10時半から、本日と同じ会場で開催されますので、出席のほどよろしく願いいたします。

それから、2点目です。小学校の令和8年度運動会の出席者を会議終了後に決定したいと思いますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

それから、3点目です。これも次第の2ページ目に記載しておりますが、令和9年度新規就学予定者の数でございます。数だけでは分かりにくいと思いますので、グラフで推移を示しております。参考資料として御確認ください。この資料は、次第その他資料というフォルダの中にをアップロードしていますので、そちらを御覧いただければと思います。

学校教育課からは以上でございます。

○教育長（久保 ひろみ君） 今、学校教育課から3点、報告事項がありましたけれども、この件について何か御質問等はございませんか。よろしいですか。どうぞ。

○委員（行實 鉄平君） 久保教育長、1つ教えてもらいたいところがあります。新規就学者人数のところなんですけども、これは基本的に小学校1年生だとか中学校1年生の人数だと思うんですけども、ですね。着実に子どもたちの数が減っているというところをお見受けするんですけども、これ以降のというところで、やっぱりどちらかというところ子どもたちの人数少なくなっているのかどうかという。

例えば、小学校計でいくと、令和8年度は83、令和9年が97とかという数字が、もちろん増減すると思うんですけども、今、幼稚園生の数って、少し横ばいなのか、やっぱりどんどん少なくなっているのか、何かそこら辺、具体的な数字は多分すぐには出せないと思うんですけども、どんな感じなんですかね。

小学校だけ見ていくと、令和5年が114、令和6年が107、7年度は109、83、97というふうなところで数字を拾っていったときに、これ以降のというところはどんな感じなのかという。

中学校の計、見ていくと、多分小学生が上がって行って、令和5年の144、転校とか転入とかあると思うんですけど、114は多分、令和11年度が中学校の計になっていくんじゃないかなと思うんですけども、横ばいのようなところもあったり、下げ止まりというか。それよりも、1年生、いわゆる幼稚園生とかっていうのは、さらに少なくなっている傾向なのか、そこら辺の横ばいなのか、ぐんと下がってくる形なのかというところを情報として確認というか、ざっくりとでもいいので、お答えできる範囲でというところでちょっと状況を知りたいなというふうに思っておりますので、教えてもらえたらと思います。

○教育長（久保 ひろみ君） 今、就学前、それから出生者数も把握ができていますので、大体分かる範囲で事務局のほうで回答お願いいたします。

○学校教育課長（則松 裕司君） 学校教育課、則松でございます。すいません、正確な数は分かりませんが、年により多少増減はありますが、概ね減少傾向にあります。この数字は、各学校に通学する対象者の数でございます。私立など町外の学校に行く児童生徒もおりますので、実際は最大でこの数となります。過去の状況からみると、この数の1割程度、少なくなるような状況となっております。

以上でございます。

○委員（行實 鉄平君） ありがとうございます。

○教育長（久保 ひろみ君） また、これは非常に重要なところで、学級数も減少してくるという

ところがありますので、ここはまた推移をしっかりと見ていかなければならないところではないかなと思っております。

○委員（行實 鉄平君） 最大の数なんですね、これはね。

○教育長（久保 ひろみ君） そうです、最大の数でございます。

○委員（行實 鉄平君） なるほど、想定できる最大。ありがとうございます。

○教育長（久保 ひろみ君） 大体、おおむね小学校から1割ぐらいが私立及び県立に行く、北九州方面に行くという生徒さんがいますので、ここにありますが数は一応最大の数ということで御理解ください。

それでは、続いて、生涯学習課関係の連絡事項をお願いいたします。

○生涯学習課長（桑野 智君） 生涯学習課、桑野でございます。生涯学習課から、社会教育係の十色の会のイベントと、旧図書館係から旧図書館の備品について報告をさせていただきます。担当より報告させていただきます。

○生涯学習課地域活動指導員（木下 寿一郎君） 生涯学習課の木下です。会議資料その他資料のフォルダを開けていただきますと、第1回十色の会のチラシというフォルダがあると思います。それをお開きください。

築上町では、不登校児童生徒のサポートスポットとしてぷらっとを運営しておりますが、ぷらっと主催で不登校児童生徒の保護者の交流会、多様な学びや不登校を考えるお話し会を今度の土曜日、ソピアで10時半から12時半開催を予定しております。この中では、本年度、潮見天音さんといいまして、実際に小学校のときから不登校だった女性にお話を聞けるようになっております。その後、皆さんで交流をするというような会を計画しております。お知らせをしておきます。

以上です。

○生涯学習課参事（脇山 千賀子君） 続きまして、生涯学習課図書館係の脇山でございます。私からは3点、御報告がございます。

まず1点目は、旧図書館の備品についてです。文化会館コマーレ内の旧図書館の片づけを行うに当たりまして、まだ使用可能な本棚や椅子等が数多くございます。それらの備品を再利用していただこうと思ひまして、現在、町内の小中学校に希望調査を行っております。希望調査票を御提出いただいた後、取りまとめをし、その後、決定通知をお送りしまして、8月末までに搬出をしていただく予定としております。

2点目は、読書ボランティア団体についてです。現在、築上町には、各小学校で読み聞かせをしていただいている団体が7団体ございます。図書館では、そのボランティアの代表の連絡会を年2回開催していますが、その連絡会の中で、来年度、新校舎に移転した後の活動をどうするか

という話が出ました。そのため、準備段階ではございますが、新校舎に移転する小学校4校に読み聞かせを行かされているボランティア団体の中から、取りまとめをしていただく方を決めさせていただきましてので御報告します。なお、このことは、先週開催されました校長会においても報告をしているところです。

最後に、3点目です。今年11月21日に、築上町で開催予定の福岡県読書推進大会におけるボランティア団体の推薦についてです。読書推進大会の内容は、記念講演と読書ボランティアの表彰、この表彰は全国表彰となりまして、福岡県から1団体を選出するものです。先ほど申し上げました読書ボランティア連絡会において互選をしていただいた結果、うぐいす会を推薦予定とすることにしました。うぐいす会は、上城井・下城井小学校を中心に長年読み聞かせを行い、郷土に関する絵本や紙芝居を作成するなど、地域社会への大きな貢献がなされている等の意見があり、多くの推薦があったものです。推薦に当たっては、今後は8月に開催予定の実行委員会にお諮りし、正式に決定することとなります。

以上、図書館係からの報告です。

○教育長（久保 ひろみ君） 今、生涯学習課から、一点は社会教育係の不登校対応の「ぷらっと」と「けいちくトイロ」のコラボで、新しく今回初めてになりますけれども、講演会を行いますという件、それからもう一点は、図書館から、備品、それから読書ボランティア、そして読書推進大会の件について説明がありましたけれども、この件について何か御質問等ございませんか。折本委員、お願いします。

○委員（折本 美佐子君） 折本です。十色の会の開催ですかね、ソピアでの開催について質問ですが、このお知らせっていうのはどの範囲まで行っているのでしょうか。各学校10校に行っているとか、どこまで行っているとかいうのが分かりましたらお願いします。

○生涯学習課地域活動指導員（木下 寿一郎君） 小中学校に配付しております。

○委員（折本 美佐子君） 分かりました。ありがとうございます。

○教育長（久保 ひろみ君） ほかによろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（久保 ひろみ君） それでは、続いて、教育施設整備室のほうから、連絡がありましたらお願いいたします。

○教育施設整備室長（樽本 知也君） 教育施設整備室の樽本でございます。当室からは、椎田地区小中一体型校整備工事の現場見学会について御連絡いたします。

9月24日の木曜日、午前9時45分から正午過ぎまでの予定で、椎田地区の小中一体型校整備工事の現場の見学会を計画しております。当日は、工事施工者でございます川口・大同特定建設工事共同企業体の協力の下、椎田中学校の生徒の皆さんを対象に、建築現場、まだ途中でござ

いますが、なかなか見る機会がございませんので、内部の体験学習を予定しております。この体験学習に併せまして、教育委員の皆様、教職員、議会議員、役場の職員の中で、希望者を対象として現場の見学会を行いたいと考えております。

なお、当日はヘルメットや駐車場の確保等が必要になってきますので、事前に参加人数を把握した上で調整を行いたいと思いますので、教育委員の皆様で参加を希望される場合は、8月の末までに、当室まで連絡ください。

それともう一点、福岡県で毎年、「福岡県美しいまちづくり建築賞」というのを募集しております。今年は、昨年完成いたしました図書館を隈研吾建築事務所さんのほうに依頼をいたしまして、応募をさせていただくことになりました。結果は先になりますが、図書館に応募することになりましたので御報告いたします。

以上でございます。

○教育長（久保 ひろみ君） ただいま教育施設整備室から、新校舎の見学、そして建築賞に築きのもりを応募するという連絡がありましたけれども、この件について、質問、御意見ありませんか。いいですかね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

（８）その他

○教育長（久保 ひろみ君） 委員の皆様から、その他、連絡事項ございませんか。全体を通してご質問などございませんか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

（９）閉会

○教育長（久保 ひろみ君） 以上で全ての会議日程が終了いたしました。

これで、令和８年７月定例会を閉会いたします。御審議ありがとうございました。

午前１１時１４分閉会
